

# 総社市立阿曾小学校いじめ防止基本方針

令和7年4月 改定

## いじめに関する現状と課題

- 令和6年度のいじめ認知による報告件数は20件であった。令和5年度の50件超から大きく減っており、認知が多かった低学年児童が落ち着いたことによるものである。本校では、各学年単学級という環境で6年間同じメンバーで過ごすため、固定化された人間関係の中で、慣れ合いが生まれ、相手の苦痛に気付いていないケースが多く見られる。また、小規模校ということもあって、様々な学年の児童が特定の児童に対して同じ悪口を言うというケースもある。
- 学年や性別に関係なく、異学年で遊ぶ姿が日常的に見られる一方で、上級生と対等であるかのような言動をとる下級生もあり、個人的に指導をすることも少なくない。
- 学校全体で児童の様子を把握し、全職員共通理解のもと、未然防止の取組を行っていく必要があり、そのための研修も引き続き必要である。

## いじめ問題への対策の基本的な考え方

- いじめを「どの子にも、どの学級にも起こりえる」「だれもが被害者にもなりうることを基本とし、児童が安心して学習その他の活動に取り組めるために、認め合い、支え合い、高め合いのある人間関係を築き、いじめの起きない風土づくりに努める。
- いじめの兆候や発生を見逃さず、迅速かつ組織的に対応するために、いじめに対する認識と児童の変化の情報を全教職員で共有し、早期発見・対応に取り組む。
- いじめと疑われる行為を発見した場合は、「いじめは決して許さない」という毅然とした姿勢を示し、組織的に対応する。

### <重点となる取組>

- 自己有用感や自己肯定感を感じられる学校づくり（縦割り班活動、一人一役当番活動、委員会活動、協同学習、ピアサポート、SEL）
- 落ち着いた学習環境の確立（校内研究・学力向上プロジェクトとの連携、校内委員会との連携、人権教育の充実）
- いじめの早期発見・対応（毎月の友達アンケート、教育相談、全職員による毎週の情報交換会）

## 保護者・地域との連携

### <連携の内容>

- 学校便りや学校保健委員会などで、児童の思いやりの心や善悪を判断する力などを育成するため、家庭における良好な親子関係づくりの大切さを伝えていく。
- いじめが確認された場合は、保護者に事実関係を伝え、いじめを受けた児童と保護者に対する支援や、いじめを行った児童の保護者に対する助言を行う。
- 開かれた学校づくりを推進し、PTA活動、学校支援ボランティア等の活発な活動によって、地域みんなで児童を温かく見守る体制をつくり、ささいな兆候であっても情報交換ができるようにしていく。

## 学 校

### いじめ対策委員会

#### <対策委員会の役割>

- 学校基本方針に基づく取り組みの実施や年間計画の作成・実施・検証・修正の中核、相談窓口、事案への対応

#### <対策委員会の開催時期>

- 各学期1回開催(年間3回)

#### <対策委員会の内容の教職員への伝達>

- 職員会議で全教職員に周知。緊急を要する場合は、緊急の朝礼や終礼で伝達する

#### <構成メンバー>

- 校外  
学校評議員
- 校内  
校長、教頭、教務主任、生徒指導主事、養護、教育相談担当、担任、SC、SSW

### 全 教 職 員

## 関係機関等との連携

### <連携機関名>

- 総社市教育委員会

### <連携の内容>

- 総社市教育委員会保護者支援のための専門スタッフ派遣

### <学校側の窓口>

- 教頭

### <連携機関名>

- 総社警察署および関連する署

### <連携の内容>

- 非行防止教室の実施

### <学校側の窓口>

- 教務主任

### <連携機関名>

- 携帯電話会社

### <連携の内容>

- 携帯安全教室

### <学校側の窓口>

- 教務主任

## 学校が実施する取組

### <自己有用感や自己肯定感を感じられる学校づくり>

- 1年生から6年生の児童が混じった縦割り班をつくり、年間を通して縦割り掃除を行うと共に、縦割り遊び等を実施する。上級生は下級生の世話をし、行動の模範を示すことで、自分の役割を意識し、下級生は上級生に温かく接してもらい、よりよい模範的な姿を学べるようにしていく。
- 各学年では一人一役の当番活動ができるように計画し、委員会活動では常時活動の充実と共に各委員ごとに取り組みを行うなど、どの児童も責任のある役割をもち、自信をもって生活ができるようにする。

### <落ち着いた学習環境の確立>

- 「わかる」「できる」授業づくりに努めると共に、協同学習やピアサポート活動を配置しながら、どの児童も安心して学習ができるようにする。また、落ち着いた学習ができるよう、6年間を貫く学習規律を確立し、みんなで考えられるような温かい学級、学校づくりをしていく。
- 道徳や学活の時間を中心に、SEL等の学習を通して、自分だけでなく相手の気持ちも考えるような場面設定をし、正しい判断ができる心を育てていく。

### <その他>

- 学級活動等で、インターネットや携帯電話の危険やモラルについて児童に指導すると共に、「非行防止教室」「携帯安全教室」に保護者も参加できるようにし、学校と家庭が足並みをそろえて児童に対することができるようになる。また、学校保健委員会を開催し、保護者・教職員の人権意識を高め、家庭教育のあり方を学習できるようにする。

### <児童から>

- 全児童に対してともだちアンケートを毎月実施し、GIGAパソコンを使った教育相談を随時受け付けるなど、児童の様子や変化について情報収集をする。また、毎学期に1度、全児童対象に教育相談(ほっ!とタイム)を実施して、児童の生活の様子を把握し、いじめの早期発見に努める。

### <教職員から>

- 日頃から普通教室をはじめ、特別教室、くつ箱、掲示物等の整頓を心がけ、落書きや紛失などがないか個人の持ち物へも注意を払い、あればすぐに対応して原因を明らかにする。
- 毎週末に教職員で児童に関しての情報交換会を行い、軽微な問題行動であっても、「将来いじめになるかもしれない」の共通認識の元、注意深く観察をしたり、個別指導をしたりしていくと共に、家庭へも連絡をする。

### <保護者・地域から>

- 年間3回の個人懇談(全保護者対象)を行い、家庭での児童の様子と学校での児童の様子を情報交換することで、いじめの早期発見に努める。
- 欠席1日目から家庭と連絡をとり、児童の心身の状態を把握するようしていく。欠席が続く場合には、家庭訪問を行う。
- 学校評議員、学校支援ボランティア、学童クラブ指導員、民生委員等と連絡をとり、校外での児童の様子について情報を収集する。

### <いじめの有無の確認>

- 本人や周辺からの聞き取りをし、身体的・精神的被害について的確に把握し、迅速にいじめの事実の有無と実態を確認する。

### <いじめへの組織的対応の検討>

- いじめへの組織的対応を具体的に検討するため、速やかにいじめ対策委員会を開催する。

### <いじめられた児童への支援>

- つらく苦しい気持ちに共感し、授業時間だけにとどまらず、休み時間や登下校の際も教師による見回りを行い、被害が継続しない体制を整える。
- 保護者へは、いじめの問題解決に向けた学校の方針を伝え、理解を求め、協力を要請する。状況に応じて、心理や福祉の専門家の協力を得ながら、いじめられた児童に寄り添い、きめ細かく対応する。

### <いじめた児童への指導>

- 「いじめは許さない」という毅然とした態度で臨み、事実を確認しいじめをやめさせる。また、いじめの理由や背景を突き止め、根本的な解決を図る。

- 保護者へは事実を伝え、冷静に我が子と確認するとともに、事の善悪について家庭での指導を促す。被害児童・保護者に対して適切な対応(謝罪等)をするよう依頼する。

### <周辺児童への指導>

- 傍観することはいじめに荷担することと同じであること、いじめられた児童の苦しみを理解させる。友達の言いなりにならず、正しい判断で行動する大切さに気づかせる。

### <事後の指導>

- いじめ解消後も継続観察をし、安心して学校生活が送れるように見守る。

## 総社市立阿曾小学校 いじめ問題への対策に関する年間計画

内容	職員会議、対策委員会 等	学 校 が 実 施 す る 取 組		
		① 未然防止の取組	② 早期発見の取組	③ いじめへの対処
4月	職員会議 ・基本方針・指導計画の確認  生徒指導委員会 校内委員会	6年→1年ピアサポート(生活支援) 2年→1年ピアサポート(学校探検)  年間を通して協同学習・SELに取り組む授業を行う。縦割り掃除を行う。	個人懇談(全保護者対象) ともだちアンケート 児童連絡会(毎週金曜)	対応手順の共通理解(全教職員) 年間を通して事案発生時には、迅速に対策委員会を開催。解決を図る。
5月	職員会議  生徒指導委員会 校内委員会	縦割り班顔合わせ会・1年生歓迎会(縦割り班) あいさつ運動(計画委員会)	ともだちアンケート 児童連絡会(毎週金曜)	
6月	職員会議  生徒指導委員会 校内委員会 いじめ対策委員会 学校評議員会	縦割り班遊び スポーツテスト(縦割り班) いじめについて考える習慣(生徒指導担当) 人権参観日	ともだちアンケート 【全児童対象】教育相談「ほっ!とタイム」実施(担任) 【3~6年対象】集団アセスメント 生活アンケート実施(教育相談担当) 児童連絡会(毎週金曜)	教育相談実施後の情報交換 (生徒指導・教育相談担当)
7月	職員会議  生徒指導委員会 校内委員会		ともだちアンケート 【全保護者対象】個人懇談 児童連絡会(毎週金曜)	懇談内容によって、検討・対処 (生徒指導・教育相談担当)
8月	職員会議  生徒指導委員会 校内委員会 ・計画推進状況の確認 職員研修 ・ネットいじめ、いじめの背景、対応			
9月	職員会議  生徒指導委員会 校内委員会	縦割り班遊び	ともだちアンケート 児童連絡会(毎週金曜)	
10月	職員会議  生徒指導委員会 校内委員会 いじめ対策委員会 学校評議員会 PTA人権後援会(PTA教養部)	人権作文・標語の取組 【5年生と保護者対象】携帯安全教室(携帯電話会社) 縦割り班遊び あいさつ運動(計画委員会)	ともだちアンケート 【全児童対象】教育相談「ほっ!とタイム」実施(担任) 生活アンケート実施(教育相談担当) 児童連絡会(毎週金曜)	教育相談実施後の情報交換 (生徒指導・教育相談担当)
11月	職員会議  生徒指導委員会 校内委員会	5年→幼稚園ピアサポート(交流会) 縦割り班遊び	ともだちアンケート 児童連絡会(毎週金曜)	
12月	職員会議  生徒指導委員会 校内委員会	2年→1年ピアサポート(お店遊び) 4年→2年ピアサポート(かけ算九九)	ともだちアンケート 【3~6年対象】集団アセスメント 【保護者(希望者)対象】個人懇談 児童連絡会(毎週金曜)	懇談内容によって、検討・対処 (生徒指導・教育相談担当)
1月	職員会議  生徒指導委員会 校内委員会	給食集会(給食委員会) なかよし給食(縦割り班) 6年→1年ピアサポート(縄跳び) 阿曾小フェスティバル(異学年交流)	ともだちアンケート 児童連絡会(毎週金曜)	
2月	職員会議  生徒指導委員会 校内委員会 いじめ対策委員会 学校評議員会	【6年生対象】非行防止教室(総社警察署) 長縄集会(健康委員会) 1年→新1年ピアサポート(1日入学) 4年→3年ピアサポート(国語科・クラブ紹介) 6年→2年九九検定 東中→6年ピアサポート(中学校生活)	ともだちアンケート 生活アンケート実施(教育相談担当) 【全児童対象】教育相談「ほっ!とタイム」実施(担任) 児童連絡会(毎週金曜)	教育相談実施後の情報交換 (生徒指導・教育相談担当)
3月	職員会議  生徒指導委員会 校内委員会 ・基本方針・指導計画の修正	6年生を送る会(5年を中心) 5年→4年ピアサポート(国語科・委員会紹介) 3年→2年ピアサポート(理科・おもちゃ作り) あいさつ運動(計画委員会)	ともだちアンケート 児童連絡会(毎週金曜)	